

## 孟蘭盆・川施餓鬼塔婆供養

八月二十日(日)

午後一時より

経宝塔婆



☆昼食の用意しております。  
☆別紙の用紙でお申込みください。

### 門谷日悠猥下御退山式

5月28日 本山祠堂法要の最終日、門谷日悠猥下御退山式が行われ、上行寺からも34名が参詣いたしました。

退山式後、奥書院にて御目通りさせていただき、写真撮影となりました。昨春秋頃より体調を崩された日悠猥下でしたが懸命にリハビリに励まれ明るいお姿でした。

8年にわたるご在職中の功績は絶大で惜しまれつつ巢鴨本妙寺に御帰山されました。



### 鬼子母神講ほんわかアート

7月8日鬼子母神講が行われ、法要後、臨床美術士、岩城美保先生を講師に「脳いきいきほんわかアート」と題して八尾和紙で作る立体カボチャ作りで16名が挑戦しました。

臨床美術とは、絵やオブジェなどの作品を作りながら脳を活性化させ認知症などを改善するためのプログラムです。

目の前のカボチャを岩城先生の言葉かけにより、見る・聴く・触る・嗅ぐ・味わうの五感をフルに活動させて新聞紙と和紙でカボチャを表現しました。

最初は戸惑っている方もありましたが、その内どんどん夢中になり日常を忘れ目の前のカボチャに夢中になった2時間でした。



### 重忠まつり

7月23日 畠山重忠供養祭が供養塔のある高台で行われました。

今年も法要の後、小学生による奉納踊り、楡原自治会の企画による石投げ大会や抽選会などもあり子供や若い世代一二〇人以上の参加者で賑わいました。

日頃はひっそりとたたずんでいる重忠公の供養塔の回りは、暑い中にも爽やかな風が吹き抜け賑やかな笑い声で活気きました。

まさしく重忠公のお供養を絶えることなく続けてきたことにより、重忠公の御遺徳を参集した皆様が頂戴しているのだと感じ入りました。

末永く続けていきたいと思います。



### 草刈り

毎年5月末・7月末・9月に境内と墓地周辺、境内に在る道の草刈りを検原在住の寺役員と有志の皆様がお願いしています。早朝より開始いたしますが、近年の暑さは異常で、熱中症の危険もあり大変なご苦労をおかけしております。

また、7月12日の線状降水帯による豪雨で線状の土砂の流出により境内がうつつら土砂で覆われ、13日早朝、寺役員がすぐに駆けつけ土砂の撤去をしてくださいます。幸い大事には至らずに済ませました。このように檀家の皆様のお寺を守らなければと云う善意を弘心に支えられています。



平和の鐘を鳴らそう in 上行寺(火・富山ユネスコ協会と神通碧小学校・楡原中学校の実行委員会主催による「平和の鐘を鳴らそう in 上行寺」を開催しました。県内は熱中症警戒アラートが発令され、ある上、木々が比較的過ごしやすく、幼児6名、小学生15名、中学生19名、大人47名、合計87名が参加しました。オープニングは「リコーダーサンブルレット」による演奏から始まり、リコーダーの素朴で癒しのある音色が本堂に響き、参加者の心を優しく包んでくれました。開会の言葉の後、楡原中学校3年生による体験発表をおこないました。G7広島サミットに合わせて教育大臣会合が富山県と石川県で開催されたのをきっかけに、富山・金沢子どもサミットが開催されました。代表として参加した3年生の竹内蒼来さんが宣言書を作成するまでの体験を報告しました。次に、3年生一人ひとりが、自分の作詩した「平和を祈る詩」を朗読しました。その後、参加者全員が「ユネスコ憲章前文」の私の平和宣言を唱和しました。最後に、境内に出て鐘楼に上り一人ずつ鐘を突きました。

